

山形県スポーツ少年団

平成 5 年 3 月 発行  
No. 9

# 大空に翔る

発行  
(財)山形県体育協会  
山形県スポーツ少年団  
山形市松波 2 - 8 - 1  
☎(0236)30-2891  
印刷 株大風印刷



# 一ツ少年団創設

## 周年を全市町村で祝う



スポーツ少年団は、(財)日本体育協会がその創立五十周年の記念事業として「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを」 「スポーツをとおして、

青少年のからだとこころを育てる組織を地域社会の中に」と願い、昭和三十七年に創設し、平成四年六月で三十周年という記念すべき年を迎ええた。

日本スポーツ少年団創設三十周年を祝う行事が全国各地において開催され、本県においても、全国一斉記念行事「地球三十周年チャレンジ大会」が四十四全市町村で開催された。

(別表)  
三十周年を一つの節目として、今後さらにスポーツをとおしての青少年健全育成と、魅力あるスポーツ少年団活動への発展を願っております。

日本スポーツ少年団創設  
30周年記念事業  
「地球30周チャレンジ大会」

市町村名	参加者数	総走距離
山形市	615人	768,750m
上山市	303人	310,527m
天童市	312人	306,120m
山辺町	360人	277,260m
中山町	295人	329,700m
寒河江市	968人	1,161,600m
河北町	541人	539,650m
西川町	102人	59,364m
朝日町	350人	332,200m
大江町	93人	393,000m
村山市	615人	615,000m
東根市	375人	937,500m
尾花沢市	378人	506,340m
大石田町	326人	219,000m
新庄市	316人	379,200m
金山町	154人	384,000m
最上町	174人	433,000m
舟形町	298人	184,000m
真室川町	228人	305,000m
大蔵村	138人	207,000m
蛙川村	286人	353,000m
戸沢村	363人	492,900m
米沢市	241人	234,571m
南陽市	900人	1,278,000m
高島町	124人	359,600m
川西町	425人	422,130m
長井市	962人	1,148,900m
小国町	1,040人	945,000m
白鷹町	856人	716,000m
飯豊町	296人	236,800m
鶴岡市	368人	368,000m
立川町	152人	131,895m
余目町	388人	441,388m
藤島町	447人	218,000m
羽黒町	203人	220,000m
朝日町	328人	301,000m
楡引町	535人	214,000m
三川町	350人	361,520m
温海町	162人	169,597m
酒田市	2,522人	2,860,580m
遊佐町	348人	284,810m
八幡町	101人	96,000m
松山町	228人	212,770m
平田町	73人	438,000m
	18,639人	21,152,672m

# 特集

# 日本スポ

# 三十



日独スポーツ少年団

同時交流

受け入れについて

ホームステイ受け入れ先

山辺 恭子



「ハラルド君とホームステイ山辺さん」と呼ばれた時、スックと立ち上がり私共に向かって歩いて来る青年。「グーテンターク」と心の中でつぶやいていた私の目の前に大きな手を出し「コンニチワ!!」

途端に「グーテンターク」は消え去り緊張がとけたのです。ハラルド君をハッ君と呼ぶことにしました。我が家には、安部淑子（私の実姉）ホームステイのカール・ミヒャエラ嬢が食事を共にすることにな

り、賑やかに日独生活が始まったのです。短い日程の中で日本を沢山知って欲しいと思うあせりもありましたが、我々日本人が日本的な生活から遠ざかりつつあるのではないかとふり返りながら、茶の湯、習字、ソロバン等日本の伝統を知って頂きました。特に将棋には大変興味を示している一晩でマスターしました。我が家の二〇歳の息子も大学の部活の関係であまり

つきあえませんでした。同世代の若者同士、社会情勢や学業問題など辞書を片手に真剣に話し合う姿は、これからそれぞれの国を背負っていく若者として大変心強く感じました。時間があるならば、もっと様々な分野で若者同士のディスカッションが欲しかったと思いましたが、それには意志表示ができる位にことばの勉強も必要になってくるのではないのでしょうか。

ホームステイを引き受けた時は、食事、会話等不安でしたが、食事は喜んで食べてくれましたし、会話も単語を適当につないでジェスチャーを入れたりして汗をかきました。が、毎日楽しく過ごすことができました。特にピアノの達人なハッ君とすばらしい声の特主ミヒャエラ嬢の合唱で、ドイツの生んだ大作作曲家、シューベルトの「のぼら」「ほだいじゅ」等々に夜遅くまで聞きほれました。

最後の日にきつと日本語を勉強してまた来日したいと、ほおずりしたハッ君、ちよっぴり目に涙を浮かべて別れを惜しんだミヒャエラ嬢、短いお付き合いでしたが、息子、娘が去って行くようであつたでした。ちっほけな家で、不自由な生活だったでしょうが、何年か経つて機会があったら思い出してぜひ逢いに来てほしい。その時は、きっと私の方から「グーテンターク」と手をさしのべられるでしょう。

最後の日にきつと日本語を勉強してまた来日したいと、ほおずりしたハッ君、ちよっぴり目に涙を浮かべて別れを惜しんだミヒャエラ嬢、短いお付き合いでしたが、息子、娘が去って行くようであつたでした。



## 日独スポーツ少年団

## 同時交流に参加して

寒河江中部小やまほうしスポーツ少年団

柴崎 美枝



山形・福島・宮城の三県で東北IIグループを構成し、約三週間ドイツと交流してきた。私達の受け入れはハンブルグの水泳のグループだった。ホームステイも一ヶ所だったのでとても内容の濃い交流になったと思う。フランクフルトでの前半の全体プログラムの時から、アウトバウンをとばして六時間という遠距離からわざわざ私達をむかえにきてくれた責任者のカイと会った時からこの同時交流へのドイツ側の熱心さが伝わってきてとてうれしかった。地方プログラムをみても以前に研修会で話し合い私達から希望をしていたベルリンに行きたい他、全部組み入れられていたのでなお一層楽しみだった。

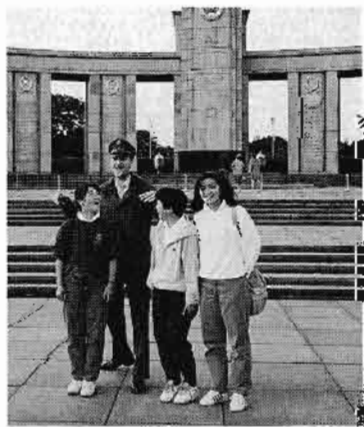
ハンブルグはとても美しくきれいな所だった。ホストファミリーもとても親切で楽しい人だった。いろいろな所に連れてってもらい、初めは言葉の壁があついと不安な気持ちも多少あつたがいつの間にか薄すれ、ジョークもとばせるようになって確実に友情は深まっていったと思う。私のス

テイ先はホリデーハウスを持っていて週末はそこで生活していた。エルベ河の近くで午後から日没頃まで泳いだり日光浴と日本ではなかなか味わうことの出来ない余裕を感じた。「長期の休みはスポーツのトレーニングはないのか」と質問したら、「休みなので練習する場所も休み。だからトレーニングはしない。新学期と同時に始める。」との答えが返ってきた。日本ではどうしても時間に追われる生活だが、ドイツの人達は時間にルーズな所もあるが、自分の時間、家族との時間を大切にし、のんびり自由に暮らしているうらやましく思った。スポーツについても年齢は関係なしにごく普通

通のこのようにに生活スタイルにスポーツが取り入れられている、日本人が見習うべき点だと思う。出発する前まではその日が長く感じてもいざ三週間という



とあつという間だった。短期間でドイツの生活様式を完全に理解することは不可能だが、今回ドイツに行くことが出来て本当に良かった。つい、二、三日前受け入れのメンバーから手紙が届いた、またハンブルグに来て私の所を訪ねてほしい。本当にうれしい言葉だった。何年後か、ぜひ行きたいと思う。このドイツで学んだことを今後の生活に役立てて行きたいと思う。





米沢体操クラブスポーツ少年団

岡崎 博子(米沢市)

「こんにちは。お願いしませんが」と頭をペコリ。体育館のロビーに響き渡る声は、米沢体操クラブスポーツ少年団の子供たち。今日も元気に岡崎先生の下に指導を受けに来ます。先生は、体操の指導者として長い間指導される傍ら生涯スポーツにも取り組まれ、社会体育でも広く活躍しております。

少年期のスポーツ活動は、生涯スポーツの原点です。こ

の期の子供たちは、心身共に急速に発達するため、指導者から受ける影響は極めて大きいので、指導を一步誤れば、子供たちの心身の健全な発達を阻害するばかりか、生涯を通してスポーツ嫌いの人間を生み出してしまおうと主張。いつも子供たちの様子を観察しながら、明るく前向きに、思いやりのある指導にあたられています。自己研鑽を重ね、子供たちの健全育成をスポーツを通してとほりきる岡崎先生です。

長井スキースポーツ少年団

青木 清昇(長井市)



真黒な顔に大きなギョロ目。誰もがオニコチと最初は思うが、実は、パフォーマンスで人気者の心のやさしい山男で親しまれている指導者が青木コーチです。若い頃は、スキーに夢をかけ、蔵王にスキースクールの三浦留学、プロスキーヤーの三浦

雄一郎氏の目にとまり、即スノードルフィンチームとして全国を駆けまわったチャレンジャー。人一倍スキーを愛し、スキーのために命をかけてきた情熱とロマンは、団員の耳を傾け、目をひかせる何ものにも変えがたい誇りだ。ジェスチャーとアクションは、技術もさることながら貫きとお



本郷東ミニバスケット

スポーツ少年団指導者

林 善美(大江町)

大江町役場に勤務し、週三回指導にあたっていられます。学生時代からバスケット部に所属し、団の良きコーチ・お兄さん役として活躍中です。さて、本郷東ミニバスケットは、これまで東北三県対抗

大会出場をはじめ、各大会で輝かしい成績を収めるとともに、平成五年に結成十周年を迎えるのを期に、卒団生全員を招待し盛大な記念行事をするそうです。

指導方針は、技術指導を第一におき、子供達の個性伸長

わがまの指導者



沼田バドミントン

スポーツ少年団

佐藤 幸吉(新庄市)

す精神力を強く印象づける。また、山や自然に深く熱心で、青少年の自然に対する興味をいだかせることも忘れない。

特に、夏の合宿登山では、自然の素晴らしさをそのまま生きた教材として教えてもらい、親子行事の恒例となり、楽しみひとつとなつていく。そんなコーチはいつでも長井市のスターだ。

佐藤さんは昭和四十七年の山形インターハイで新庄市がバドミントン会場に決まった時に、ぜひ地元から選手を出そうと団を結成し以来二四年間指導をされてきました。今では本団出身者が毎年インターハイ・国体に出場するようになり、べにばな国体でも三名の卒団生が入賞を果たしました。

週二回二時間の練習量は七八名の大世帯では十分でないが、中学、高校生になつても

を主眼に、チームワークの大切さ・スポーツの持つ楽しさを知ってもらうことだそうです。そこで、団員の意見を取り入れ、レクリエーション性のある練習を交えながら、厳しい中にも楽しい練習を心掛けていくだそうです。

本町の若手の指導者としてこれからの活躍が期待されています。

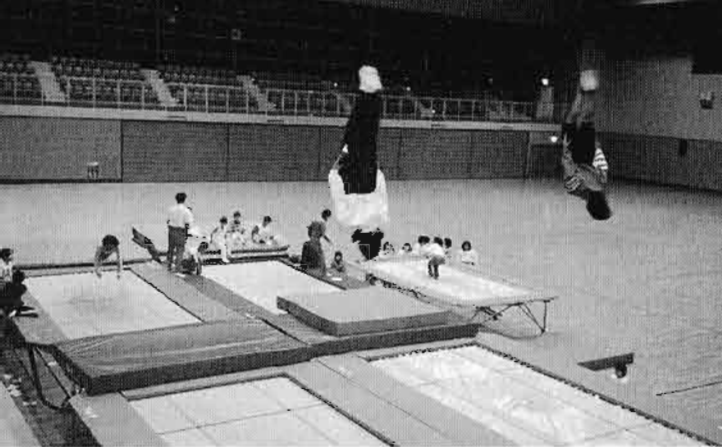
続けることを第一に、強化一辺倒にならないよう共に楽しみながら確実に基本的な打ち方をマスターできるようにと心掛け、またそれらができるのも他の指導者の協力があるからこそと言われています。

スポーツの大会や市体育指導委員としての活動等で休みなどの日々が続く大変な時期もありますが、これからも体育振興のため長年の豊富な経験を基により一層の指導活動を期待します。

# 紹介自慢

## 宙に舞う喜びの為に

上山市にトランポリンクラブとして発足して五年目の昭和六十二年に、上山市トランポリンスポーツ少年団として登録し、通算十一年目を迎え



ることになりました。県内では、最もトランポリン人口の多い市となり、最近では、「トランポリンと言えば、上山市」と言える様になり、「上山市と言えば、トランポリン」というイメージを目指して、普及指導に努力しています。

当団の概要を紹介しますと団員数は、十数名から現在では、六十数名と市内でもマンモスの団となりました。練習場は、上山市体育文化センターで毎週水曜日で、また全同大会を目指す選手は、木曜日も強化日として練習しています。器具は、ラージサイズ四台、ミドルサイズ一台の計五台で練習しています。指導者は五名、コーチ二名と恵まれた環境の中にあります。

年間行事としては、県大会（春秋）、東北大会、インターハイ、全日本ジュニア大会、東日本大会、県ジュニア大会です。二年前から全国大会へ参加できるまでレベルが向上し、当スポ少出身で世界大会へ出場した団員（現日体大）もあり、団員みんなで激励しました。また、昨年は、国内で最高峰である全日本選手権大会の切符を手に入れた現団員もおります。

それから、我団の自慢としては、なんとと言っても育成会がしっかりとした土台の上で運営していることです。過去に器具ラージサイズ二台（一〇〇万円）を購入した経験があり、その時は、みんな一致協力し、寄附集めにがんばりました。少しでも多く跳んでもらいたいという親達の願望で達成することができました。それが当団にとっては大きな財産となりました。後に器具は市へ寄附いたしました。だからこそ、子供達は、安心して楽しくおもしろい練習ができるんだと確信しています。

方言の町として、全国的にも有名な三川町にある、横山小学校の三、六年生が、当少年団の対象となっています。三川町は、昨年のべにばな国体で、成年男子二部のサッカー競技会場にもなり、町民のサッカーに対する関心は以前にも増して高まっています。また、毎年町と体協主催で、国内のトップ選手（現在Jリーグプロ選手）を招きサッカー教室を開く等、行政自らも積極的にサッカーに取り組んでおり、スポ少活動には恵まれた環境です。そんな中、子供達はのびのびとサッカーを楽しんでいるし、私達指導者もやりがいを感じています。当少年団は今年で、発足から二十年目を迎えますが、地域や保護者による後援会組織

子供達の夢「宙に舞う喜び」を叶えてあげたいと、指導者一同、努力をおしません。

## 「未来へ続くサッカーを」

横山サッカースポーツ少年団

指導者 大川 治

の協力体制も年々充実してきました。指導体制としては、現在八名の指導者がいますが、常に意志の統一を図り、各役割を明確にして、子供達にまどいを与えない様指導に



当っています。また、指導者全員が当少年団OBであり、町のサッカークラブに所属するプレーヤーでもあります。これは、楽しくサッカーとつき合っただけの結果で、後に続く者もどんどん増え続けています。まさしく、これこそが、当少年団のモットーであると同時に、自信を持って誇れる事です。

子供達は、全てに可能性を持っていますが、その秘めた力がいつ開花するのか、誰にもわかりません。サッカーでも、まず続けていく事が肝心です。それには好きになる事、楽しさを知る事から始まります。三川町は今年度のスローガンの一つに「ポスト国体の取り組みの中で、生涯スポーツ推進元年」と位置づけました。私達指導者一同、サッカーが一生のスポーツになる様な指導を心掛け、子供達に接すると共に、一緒に楽しみたいと思います。

# 学習コーナー

## 一、少年団活動と

### 母集団(育成母集団)

#### の関係とは

はじめて、この言葉を耳にした人は、こんな言葉があるのだろうかと思ってしまう。スポーツ少年団では、子ども達の活動を続けるに必要な条件整備をする成人の集団、また会員自身も生涯教育のための相互学習を行う組織を母集団といえます。従って、後援会とか保護者会と呼んだ方が適切なのかも知れません。しかしスポーツ少年団は必ずしも保護者だけから成り立っているのでは

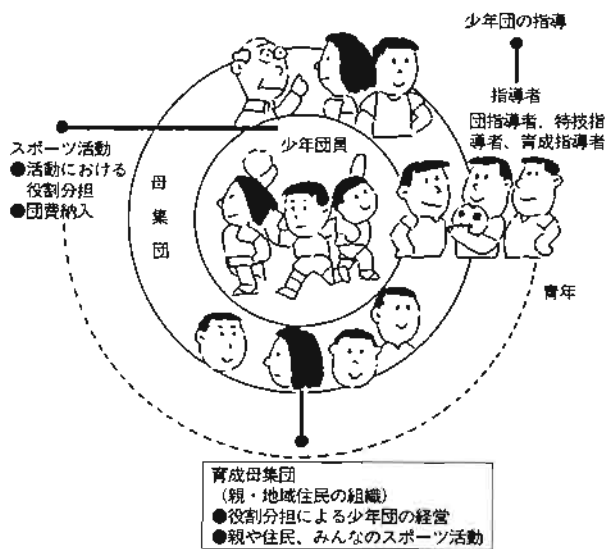
# 「母集団活動のあり方について」



西置賜教育事務所 社会体育主事  
スポーツ少年団認定育成員

芳賀 康雄

なく、少年団活動に賛同される地域の人達も入会できる母体ということから、この集団は図のようになります。



●スポーツ少年団の組織〈母と母集団〉

## 二、育成母集団の

### 役割とは

育成母集団は、スポーツ少年団指導者がスポーツ指導等に安心して打ち込めることができるようにと、必要な資金を集めたり、施設を確保したり、団の広報や交流の相手を採すなど、団の運営を会員が分担、支援、協力していくのが育成母集団です。従って母集団は団活動の重要なわき役的存在です。

しかし、ややもすると母集団自体が練習内容に直接口出しをしたり、団に過大の期待を課し、これだけ一生懸命支援しているのだから優勝する





のが当然といった考えを子どもと、指導者に押しつけてはいないだろうか。もし、このような考えが母集団の主流になつているとすれば改めなければなりません。そして、子ども達の健やかな発達を指導者とともに願ひ、力を合わせようとするのが大切です。

### 三、全国第二位の

#### 高い結成率

#### ―自指せ名実日本一―

平成四年度の母集団結成率をみると、山形県は鹿児島県の九六・四％に次いで全国第二位の九五・〇％でした。この高い結成率は全国に誇れるも

のです。ちなみに全国の平均は八四・二％です。従つて、山形県の単位スポーツ少年団のほとんどに育成母集団があるということ、これほど団活動にとつて心強いものはありません。それでは、ここで母集団の理想的な活動内容を列記すると次のようになります。

#### ① 団の援助と協力

#### ② 育成母集団の組織と運営

#### ③ 団が安心して活動ができるために

#### ④ 地域社会への普及活動

#### ⑤ 母集団自身の活動

母集団は、地域の成人の社会教育活動をするクラブと位置づけ、スポーツや文化的な活動を自らしながら、スポーツ少年団のよき理解者となるよう努める。

#### ○ 親睦を深める交流会

○ 母集団員学習会（新しい文化創造や生涯学習・生涯スポーツ・家庭教育等の学習会）

○ 実践活動（スポーツ活動・文化活動・社会活動・奉仕活動等）

⑥ 母集団のレベルアップを

はかるために

母集団は、団員たちの心と体を、一体のものにとらえる視点が大切とおもいます。そのためにも母集団自身のレベルアップを図る研修が考えられます。

#### ○ 団員たちのために

\* 子どもの発育・発達と栄養

\* 子どもの遊びと社会性の発達

\* 青少年の心理とその特性、等

#### ○ 自分自身のために

\* 子離れの学習

\* 趣味の生かし方・学び方

\* 老後と健康

\* 時事問題や住みよい地域社会のビジョンづくり、等

ほとんどの育成母集団では

①～④までの活動内容を中心

に実施していると思ひます。

今後はさらに母集団の充実を図るために、ぜひ⑤、⑥の内容を数多く取り入れ、お父さん、お母さん方自身の研修会、活動が盛んになれば、名

実とも日本一になれる日は近いと思ひます。

### 平成四年度

### 山形県スポーツ少年団

### 功労者・優良団

#### ◆ 功労者

(山形市)西村常信・渡辺洋一郎(天童市)国分朋芳(河北町)柏屋年夫(尾花沢市)森谷健(高島町)近野晶嗣(白鷹町)伊藤徳彌(飯豊町)柏川孝男(余目町)中村忠(温海町)成田慶一(戸沢村)安食茂

#### ◆ 優良団

(山形市)山形第五地区尚武会 剣道スポーツ少年団(上市市) 黒田道場スポーツ少年団(河北町)河北町剣道スポーツ少年団(尾花沢市)おもたか剣道スポーツ少年団(真室川町)安楽城スポーツ少年団(高島町) 若わしスポーツ少年団(八幡町)八幡女子バレーボールスポーツ少年団(酒田市)泉ミニバスケットボールスポーツ少年団(鶴岡市)黄金卓球スポーツ少年団

### 日本スポーツ少年団顕彰事業受賞者(団)

#### ◆ 指導者

(山形市)安斎英助(上市市)長田浩(三川町)近藤徳太郎(平田町)川原秋一

#### ◆ 市町村スポーツ少年団

酒田市

### 文部大臣表彰優良団

(鶴岡市)鶴東スポーツ少年団

### 日本スポーツ少年団

### 創設三十周年記念

#### ◆ 日本スポーツ少年団表彰

功労指導者 二七五名  
功労役員六名  
優秀団 一九九団

#### ◆ 山形県スポーツ少年団

特別表彰  
優良団一八六団

平成四年度日本スポーツ少年団中央リーダー  
スクール参加者名簿

村田亜希子・高梨智美

第三〇回全国スポーツ少年団大会参加者名簿

(大江町スポーツ少年団)伊藤順一(おもだか剣道)加藤大直(陽光卓球)茂木剛(陽光卓球)石塚規雄(あけぼのスポーツ少年団)寒河江澄恵(青葉剣道)色摩陽(寒河江中部小やまぼうし)工藤学(河北柔道)早坂正年



東北ブロックスポーツ少年団大会参加者

(山形県スポーツ少年団庄内支部(事務局))小林光(陽光卓球)伴信子(陽光卓球)佐藤裕子(陽光卓球)水口美紀(陽光卓球)佐藤浩美(陽光卓球)上野美穂(陽光卓球)丸山夕子(城北卓球)斎藤久美(あけぼの)伊藤倫紀(長井市柔道)蒲生政和(川東剣道)新宮裕子(川東剣道)岩崎琴(川東剣道)梅津美智留(小国剣道)斎藤勝利(河北柔道)古澤広喜(北柔道)菅原理沙(寒河江中部小やまぼうし)斎藤智香(城北卓球)佐藤小百合

平成四年度日本スポーツ少年団ジュニアリーダー認定者名簿

(中部小やまぼうし)渡辺実・宇野健志(陽光卓球)茂木剛(稲穂サッカー)高野貴博(稲穂サッカー)前田友鶴(岡体操)多田貴史(稲穂サッカー)斎藤修平(城北サッカー)三浦

裕生(中部小やまぼうし)石山直哉(鶴岡体操)海和秀生(稲穂サッカー)宮極基史(稲穂サッカー)佐藤正史(鶴岡)松山宗生(鶴岡)押井圭介(城北サッカー)斎藤智明(陽光卓球)加藤まゆか(大泉剣道)菅原美沙記(鶴岡体操)遠藤由衣子(大泉剣道)阿部美香(城北バドミントン)渡部梓(鶴岡体操)山田陵子(第五学区バレー)本間実穂子(陽光卓球)佐藤浩美(朝日剣道)巻島里香(鶴岡体操)早坂加奈(大泉剣道)菅原瑞穂(城北バドミントン)飯野真弓(第五学区バレー)水口美紀(朝日剣道)伊藤真澄(鶴岡体操)佐藤琴絵(大泉剣道)大滝友紀(城北卓球)吉村真樹(城北バドミントン)高橋菜々子(陽光卓球)佐藤裕子(朝日剣道)佐藤裕里(大泉剣道)佐藤千里(城北バドミントン)佐々木涼子(鶴岡体操)伊藤真里(第五学区バレー)河野まゆ子(河北柔道)高梨智美(上山南小ドラゴンズ)結城伸太郎・山川拓也・町田道昭・木村哲久・結城俊輔(上山バドミントン)小林市山美・遠藤奈美・吉田亜希子(中部あけぼの)寒河江洋和(中部あけぼの)鈴木和歌子(長井小核剣道)平野力丸(豊田サッカー)横沢一史・鈴木圭一(長井小核剣道)永野喜代彦(豊田サッカー)多田野隼(豊田サッカー)小関喜之(長井小桜)今野裕治(豊田サッカー)横山満秋(芳サッカー)猪股秀彦(豊田サッカー)島貫隼・伊佐沢サッカー・増田弘明(長井市柔道)蒲生政和(伊佐沢サッカー)志釜研作(豊田サッカー)勝見智大(長井市柔道)孫田学(豊田サッカー)菅智裕(致芳サッカー)井上啓(東部サッカー)舟山弥寿彦(飯豊剣道)小松浩之(わかき野球)後藤剛一(わかきサッカー)長岡幸希(飯豊剣道)安部宗和(西部野球)鈴木稔(わかきミニバス)山口恵子(とうぶバレー)井上さゆり(白樺)土田裕美子(わかきバレー)手塚美喜(わかきミニバス)八嶋陽子(わかきバレー)田中恵(白樺)安部希和美(白樺)遠藤幸(わかきバレー)熊谷淳(西部バレー)寒河江舞(小国野球)今智夫(沖庭)安部純平(小国柔道)小田芳徳(小国柔道)曾根原(小国野球)舟山秀一(小国柔道)横山篤志(小国野球)今義光(野球柔道)羽田裕紀(北部)佐藤智仁(小国剣道)今有礼(沖庭)和田愛美・木村恵美(長井小桜)平野真(豊田サッカー)島貫勤・塚田和徳・鈴木隆文(致芳サッカー)佐々木雅博(豊田バレー)手塚千鶴(長井スキー)蒲生こずえ(豊田バレー)梅津民子(長井スキー)佐藤桃子・保科友美(豊田バレー)井上真利奈(長井スキー)佐藤小百合(東根スキー)梅津仁美(荒砥スキー)五十嶺裕也(荒砥剣道)奥山鳩子(荒砥スキー)横山直美(白鷹町バドミントン)大友沙弥花(荒砥剣道)芳賀陽子(荒砥スキー)多田桃子(白鷹町水泳)奥山千晶(荒砥剣道)菅原綾子



## 平成4年度 山形県スポーツ少年団登録状況

	団 数 (団)			団 員 (人)			指 導 者						計
	更 新	新 規	計	男	女	計	男			女			
							更 新	新 規	計	更 新	新 規	計	
総 数	910	44	954	19,573	10,161	29,734	4,317	857	5,174	329	126	455	5,629
東南村山支部	239	20	259	5,172	2,035	7,207	893	250	1,143	71	29	100	1,243
山形市	144	14	158	3,343	1,288	4,631	552	162	714	50	24	74	788
上山市	25	1	26	461	254	715	90	20	110	10	0	10	120
天童市	48	3	51	901	280	1,181	168	46	214	7	4	11	225
山辺町	15	2	17	266	139	405	54	10	64	4	1	5	69
中山町	7	0	7	201	74	275	29	12	41	0	0	0	41
西村山支部	66	3	69	1,334	686	2,020	281	48	329	12	3	15	344
寒河江市	25	2	27	600	236	836	116	23	139	2	0	2	141
河北町	19	0	19	395	249	644	83	11	94	7	1	8	102
西川町	5	0	5	77	44	121	19	4	23	0	0	0	23
朝日町	10	0	10	157	100	257	40	7	47	2	0	2	49
大江町	7	1	8	105	57	162	23	3	26	1	2	3	29
北村山支部	81	6	87	1,989	923	2,912	363	86	449	12	9	21	470
村山市	19	4	23	534	157	691	94	30	124	1	2	3	127
東根市	27	0	27	613	341	954	86	28	114	4	3	7	121
尾花沢市	27	2	29	660	341	1,001	145	20	165	3	4	7	172
大石田町	8	0	8	182	84	266	38	8	46	4	0	4	50
最上支部	82	3	85	1,873	1,109	2,982	448	155	603	19	13	32	635
新庄市	29	2	31	652	351	1,003	110	39	149	7	4	11	160
金山町	8	0	8	219	115	334	82	29	111	2	2	4	115
最上町	14	1	15	284	184	468	91	19	110	1	0	1	111
舟形町	4	0	4	174	112	286	48	16	64	1	1	2	66
真室川町	9	0	9	187	102	289	44	12	56	2	1	3	59
大蔵村	4	0	4	63	35	98	15	1	16	0	0	0	16
鮭川村	9	0	9	145	76	221	27	15	42	4	2	6	48
戸沢村	5	0	5	149	134	283	31	24	55	2	3	5	60
東南置賜支部	94	3	97	2,041	1,000	3,041	586	68	654	71	29	100	754
米沢市	45	1	46	895	356	1,251	239	28	267	29	12	41	308
南陽市	21	1	22	444	259	703	119	17	136	22	10	32	168
高島町	11	1	12	351	185	536	119	12	131	7	6	13	144
川西町	17	0	17	351	200	551	109	11	120	13	1	14	134
西置賜支部	77	1	78	1,670	925	2,595	497	56	553	35	12	47	600
長井市	27	0	27	675	221	896	140	16	156	14	2	16	172
小国町	10	0	10	206	140	346	78	4	82	9	5	14	96
白鷹町	27	1	28	596	410	1,006	222	25	247	10	5	15	262
飯豊町	13	0	13	193	154	347	57	11	68	2	0	2	70
庄内支部	271	8	279	5,494	3,483	8,977	1,249	194	1,443	109	31	140	1,583
鶴岡市	79	2	81	1,582	912	2,494	354	57	411	33	8	41	452
立川町	9	1	10	141	95	236	39	6	45	3	1	4	49
余目町	16	1	17	304	122	426	50	12	62	1	0	1	63
藤島町	9	0	9	230	90	320	44	3	47	4	1	5	52
羽黒町	11	0	11	241	174	415	56	13	69	1	2	3	72
朝日村	9	0	9	169	153	322	71	15	86	12	3	15	101
柳引町	15	0	15	268	185	453	68	8	76	8	3	11	87
三川町	5	0	5	185	138	323	72	5	77	2	0	2	79
温海町	9	0	9	164	105	269	25	3	28	5	0	5	33
酒田市	74	4	78	1,466	943	2,409	305	40	345	31	10	41	386
遊佐町	14	0	14	294	213	507	56	9	65	2	1	3	68
八幡町	8	0	8	138	106	244	29	9	32	2	1	3	41
松山町	10	0	10	161	125	286	51	10	61	4	0	4	65
平田町	3	0	3	151	122	273	29	4	33	1	1	2	35



市町村の動き(東根市)  
 本市では今年度、単位団数二七団、団員数九五四名、指導者数一一一名で、特徴的なことは、中学校の部活動の延長としての少年団が八団あり地域指導者と中学校の連携が図られています。また当市がべにばな国体においてハンドボール競技の開催市となったことから、他市にはない、ハンドボールスポーツ少年団が結成されており、べにばな国体でのハンドボール普及に大いに貢献しました。  
 ほとんどの少年団で母集団が結成されており、青少年の健全育成にバックアップしているところです。

平成5年度 山形県スポーツ少年団主要事業計画

	事業名	期 日	会 場	
大会関係	・第15回全国軟式野球交流大会県予選会 ・第29回山形県スポーツ少年大会 ・全日本少年サッカー大会県予選会 ・県民スポーツフェスティバル「少年少女スポーツ交流大会」	6月27日、7月4日 8月3日～8月6日 6月13日、6月27日 9月26日	山形市 遊佐町 米沢市 天童市	
	・第24回東北ブロックスポーツ少年大会 ・第31回全国スポーツ少年大会 ・第17回全日本少年サッカー大会 ・第15回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会 ・第15回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東北II大会 ・第15回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 ・第13回東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会	8月3日～8月6日 7月26日～7月30日 8月2日～8月7日 7月28日～7月30日 7月25日 8月14日～8月17日	遊佐町 愛宕町 東山形市 山形市 山宮市 山形市	
	・サッカー ・柔道 ・ミニバスケット	7月29日～7月31日 12月11日～12月12日 3月28日～3月30日	秋田県 宮城県 山形市	
	・第16回全国スポーツ少年団競技別交流大会	・卓球 ・剣道	3月28日～3月30日 3月27日～3月29日	北海道 山形市
	・認定員養成講習会(県内5地区)	12月11日～12月12日 7月10日～7月11日 11月20日～11月21日 11/27～11/28、12/4～12/5 11月21日	西村山 最上 西置賜 庄内 天童市 西北山村 東北南山村 上置賜 西庄	
	・体力テスト判定員講習会 ・県ジュニアリーダースクール(県内2ヶ所)	11月6日～11月7日 10月23日～10月24日	山形市 山形市	
	・県指導者研修会 ・市町村スポ少スポ安事務担当者研修会 ・育成母集団研修会(県内2ヶ所) ・リーダー研修会	3月12日 3月8日～3月9日 5月～2月	山形市 山形市 山形市 山形市	
	・中央リーダースクール(シニア) ・少年スポーツ指導員(仮称)資格取得補講講習会 ・公認体力テスト指導員養成講習会	8/14～8/17、3/26～3/28 9月23日～9月26日 11月中旬	秋田県 山形市 山形市	
	・地域交流促進事業	5月～2月	山形市 山形市	
	・第20回日独スポーツ少年団同時交流	8月4日～8月9日	山形市 山形市	
交流	・県スポーツ少年団表彰	3月8日	山形市	
会議	・県スポーツ少年団代議員会 ・県スポーツ少年団第1回本部員会 ・県スポーツ少年団第2回本部員会 ・県スポーツ少年団専門委員会 ・県スポーツ少年団指導者協議会理事会	5月25日、5月31日 6月3日 2月14日 6月3日、11月30日	山形市 山形市 山形市 山形市 山形市	
	・全国指導者協議会 ・東北ブロック指導者研究協議会 ・北海道、東北ブロック会議 ・日本スポーツ少年団委員総会 ・全国都道府県事務担当者会	7月9日～7月11日 11月9日～11月10日 2月中旬 6月16日 6月16日～6月17日	岐阜県 山形市 山形市 山形市 山形市	